

第34回関西広域連合委員会の概要

平成25年7月1日
関西広域連合本部

○日時：平成25年6月29日（土） 11:00～12:40

○場所：リーガロイヤルNCB 2F 淀の間

○出席者：井戸連合長、仁坂副連合長、嘉田委員、山田委員、松井委員、平井委員、飯泉委員
橋下委員、竹山委員、矢田委員

○議事概要

1 協議事項

① 原子力発電所の新規制基準施行に当たっての申入れについて

- ・政府及び原子力規制委員会に対し、新規制基準案に基づく大飯原発の確認結果について関係地方公共団体に説明すること、新規制基準施行により再稼働が困難になる発電所に対して廃炉を円滑に進める法的な仕組みづくりを早急に行うことなどを申し入れることを決定した。

② 国の特区関連施策の動向と関西産学連携・科学技術関係プロジェクトの対応について

- ・関西広域連合の特区プラン（別紙1：プロジェクト一覧）について、関西の提案趣旨、目的、ターゲット等を明確にしたうえで関西としてプランの選定を政府に申し入れることとした。
- ・併せて、構成する個々のプロジェクトを整理し、国に働きかけていくこととした。

③ 次期広域計画骨子案について

- ・次期広域計画骨子案について、現在のとりまとめ状況の報告があった。本日の協議結果を踏まえ、9月の連合委員会で中間案を協議することとなった。

④ 道州制のあり方研究会中間報告案について

- ・「道州制のあり方研究会」がとりまとめを行っている中間報告案について報告があった。
- ・なお、研究会では本日の意見や先日の連合議会からの意見も参考に、7月に中間報告を取りまとめる。

⑤ 沖縄の米軍基地負担の軽減に対する申入れについて

- ・大阪府・市より、オスプレイ飛行訓練問題も含めた沖縄の米軍基地負担の軽減について、政府へ申入れを行うよう提案があった。
- ・委員より、本当に沖縄が望んでいる負担軽減になるのか、飛行訓練での夜間低空飛行に問題が生じているなどの意見があった。
- ・このため、提案内容を修正し、政府に対し、①沖縄の負担軽減（基地の負担軽減、訓練の負担軽減）について具体的な検討を行うこと、②各地域の米軍の飛行訓練のあり方への適切な対処（低空飛行による騒音等のルール違反への抗議等）を内容とした申し入れを行うこととした。

2 報告事項

① 関西防災・減災プラン原子力災害対策編変更（全面改定）案について

- ・井戸連合長より、意見募集を踏まえ、関西防災・減災プラン原子力災害対策編変更案を作成、6月臨時議会に提案することについて報告があった。

② 原子力災害に係る広域避難の受入調整について

- ・井戸連合長より、原子力災害に係る広域避難について、避難元と避難先の府県・市町村との協議状況について報告があった。